

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。申し込まれた方は試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものと見なさせていただきます。

平成22年度 危険物取扱者試験 試験案内

(試験から免状取得まで)

問い合わせ先

財団法人 消防試験研究センター 群馬県支部
 郵便番号 371 - 0854
 住 所 前橋市大渡町一丁目10番7号
 群馬県公社総合ビル5階
 電 話 027(280)6123
 F A X 027(280)6124

消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により、群馬県知事から委任された危険物取扱者試験を年2回次のとおり実施します。

1 平成22年度試験の日程

	試験日	受験願書申請期間	合格発表日	免状交期付日定	免状交付日定
第1回	6月27日	書面申請 5月12日 ~ 5月24日 電子申請 5月9日 ~ 5月21日	7月16日	7月28日	8月13日
第2回	11月14日	書面申請 9月28日 ~ 10月8日 電子申請 9月25日 ~ 10月5日	12月3日	12月13日	H ²³ 1月12日

2 試験の会場、種類及び試験時間

受験地	試験会場	試験の種類	試験時間	摘要
前橋市	前橋工業高等学校 (前橋市石関町137-1)	全 受 験 地 共 通	甲 種	試験会場は、 受験人員等の関係 で他の試験会場に 変更する場合があります ので、「受験票」 で必ず確認してく ださい。
高崎市	高崎工業高等学校 (高崎市江木町700)		乙 種 (1~6類)	
太田市	関東学園大学 (太田市藤阿久町200)		丙 種	
渋川市	渋川工業高等学校 (渋川市渋川8-1)			

注) 1. 受験者は、試験開始時間20分前までに着席してください。試験開始前に受験についての注意や心得等の説明があります。

2. 受験願書の「受験地」欄には、太枠内の地名を書いてください。(各受験地とも全種類の受験可能)

3 受験願書の申請方法及び申請場所

申請方法

受験願書の申請方法は、書面申請(願書による受験申請)と電子申請(インターネットからの受験申請)の2通りがあります。(具体的な受験手続は、9 受験申請に必要な書類等をご覧ください。)申請方法により申請期間が異なるので、ご注意ください。

(ア) 書面申請

申請期間内に後記の申請場所に持参するか郵送してください。なお、郵送の場合、申請期間の最終日までの消印のあるものは受け付けます。

(イ) 電子申請

電子申請の申請期間は、受付開始日の午前9時00分から受付締切日の午後5時00分までで、受付期間中は24時間対応しています。

申請場所(書面申請)

申請場所	
消防試験研究センター群馬県支部	県内の各消防本部

試験案内・受験願書及び試験手数料の払込用紙の入手場所

群馬県内各消防本部予防課・主な消防署及び 消防試験研究センター群馬県支部

4 危険物の種類、免状の種類及び取扱いができる危険物

危険物の種類		免状の種類及び取扱いができる危険物(印)						丙種
		甲種	乙種					
類別	性質		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
第1類	酸化性固体							危規則第49条に定めるもの
第2類	可燃性固体							
第3類	自然発火性物質及び禁水性物							
第4類	質							
第5類	引火性液体							
第6類	自己反応性物質							

《注》危規則第49条に定めるもの...危険物の規制に関する規則第49条に定めるガソリン、灯油、軽油、第3石油類(重油、潤滑油及び引火点130度以上のものに限る)、第4石油類及び動植物油類

5 試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
甲種危険物取扱者試験	危険物に関する法令(法令)	15問	45問	2時間30分
	物理学及び化学(物化)	10問		
	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20問		
乙種危険物取扱者試験	危険物に関する法令(法令)	15問	35問	2時間
	基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10問		
	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		
丙種危険物取扱者試験	危険物に関する法令(法令)	10問	25問	1時間15分
	燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5問		
	危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

6 甲種危険物取扱者試験

甲種危険物取扱者試験の受験資格は、次表のとおりです。

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄記入略称	証明書類
〔1〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した方 (別表1参照)	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書 (学科等の名称が明記されているもの)
〔2〕 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 (別表2参照)	大学、短期大学、高等専門学校(高等専門学校は専門科目に限る)、大学院、専修学校 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 又は 成績証明書 (修得単位が明記されているもの)
〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び 乙種危険物取扱実務経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 第1類又は第6類 第2類又は第4類 第3類 第5類	4種類	乙種危険物取扱者免状
〔4〕 修士、博士の学位を有する方 (別表1参照)	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方(外国の同学位も含む。)	学位	学位記等 (専攻等の名称が明記されているもの)

[備考]

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- 〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。(ただし、表の証明書類に次の又はの内容が記載されている場合は、次の又はの書類は不要です。)
専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面(書式例1を参照してください。)
- 〔2〕の大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
- 〔2〕の「単位修得証明書」は、書式例2を参照してください。
- 〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。(コピー不可)
- 「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

7 乙種危険物取扱者試験

受験資格は、必要ありません。

試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、「法令・物化」の全部を免除し、また第1類若しくは第5類の受験者で火薬類免状を有する方は、申請により、「物化」の一部、「性消」の一部を免除します。

乙種危険物取扱者試験における試験科目等の免除については、下表のとおりですので、免除資格を有する方で免除を希望される方は、受験願書の科目免除欄に記入してください。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	法令	全部免除	0問	10問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消		10問		
火薬類免状を有する科目の一部免除申請者	第1類	法令		15問	24問	1時間30分
	第5類	物化	一部免除	4問		
		性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類	法令	全部免除	0問	5問	35分
	第5類	物化	全部免除	0問		
		性消	一部免除	5問		

[備考] 火薬類免状は、次の免状をいいます。

甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

8 丙種危険物取扱者試験

受験資格は、必要ありません。

試験科目の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育・普通教育又は専科教育の警防科を修了した方	法令		10問	20問	1時間00分
	燃消	全部免除	0問		
	性消		10問		

9 受験申請に必要な書類等

受験申請方法は書面申請と電子申請の2通りがあります。

書面申請

受験する種類（乙種危険物取扱者試験の受験者は、類）ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書

イ 甲種危険物取扱者試験の受験者は、前6表中の「証明書類」欄の書類をB面裏の所定の欄に貼ってください。

卒業証書、免状等は、コピー（縮小したものも可）でも可

ウ 乙種危険物取扱者試験において、火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を受ける受験者は「火薬類免状」の写し（コピー）をB面裏上の所定の欄に貼ってください。

また、乙種・丙種危険物取扱者免状の交付を受けている方は、必ず免状の写し（コピー）をB面裏下の所定の欄に貼ってください。

エ 丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の教育訓練のうち基礎教育・普通教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）をB面裏の所定の欄に貼ってください。

オ 試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」

電子申請

ア 電子申請ができる試験種別は、下記のとおりです。

ただし、危険物取扱者免状以外の各種証明書類等の提出が必要な方は、書面申請をお願いします。

(ア) 甲種〔4種類以上の乙種免状（第1類又は第6類、第2類又は第4類、第3類、第5類）の交付を受けている方に限る。前記6「甲種危険物取扱者試験の受験資格」参照〕

(イ) 乙種全類

(ウ) 丙種

イ 再受験における電子申請について

書面申請により受験した試験、又は電子申請により受験した試験を再受験する場合には、平成22年4月1日以降に受験した試験種類（合格した試験種類を除く。受験地は問いません。）に限り、電子申請することができます。

再受験の申請は、同一試験日に1種類のみで、証明書類等の添付は必要ありません。

ただし、次の項目に該当する再受験については、電子申請はできません。

(ア) 平成22年3月31日以前に受験した方

(イ) 平成22年4月1日以降に受験したときの受験票、又は試験結果通知書を持っていない方

(ウ) 同一試験日に併願受験、又は複数受験をする方

(エ) 同一試験日に危険物取扱者試験と消防設備士試験の両方を再受験する方

詳細は、消防試験研究センターホームページ（<http://www.shoubo-shiken.or.jp>）をご覧ください。

10 試験手数料の払込方法

試験手数料

試験手数料は下記のとおりです。

甲 種	乙 種	丙 種
5,000円	3,400円	2,700円

書面申請の場合

ア 受験願書と一緒に受領した所定の払込用紙を使用して、上記の試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。なお、自動払込機で払い込んだ場合でも、窓口で「振替払込受付証明書」（受験願書添付用）に日附印を受けてください。

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。なお、手数料は受験願書複数枚を一括納入できます。

イ 次に「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を受験願書B面の試験手数料欄のり付けしてください。（本人用の「振替払込請求書兼受領証」では無効なので、必ず**受験願書添付用**の振替払込受付証明書（お客さま用）を貼ってください。）

電子申請の場合

払込方法は、次の決済方法から選択できます。払込手数料は無料です。

- ア ペイジー（Pay-easy）決済 情報リンク方式、オンライン方式
- イ コンビニエンス決済（セブン・イレブン、ファミリーマート、ローソン、サークルK・サンクス、セイコーマート）
- ウ クレジットカード決済（VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース）

消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全てSMBCファイナンスサービス株式会社に業務委託しております。

一旦払込みされた試験手数料は、お返ししません。

11 受験票及び写真について

受験票の送付方法

- ア 書面申請の場合
後日、郵送します。
- イ 電子申請の場合

電子申請締切後、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを当センターから送信します。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参してください。

写真について（書面申請、電子申請共通）

受験日前6ヶ月以内に撮影した無帽、無背景、正面上三分身像の縦4.5cm、横3.5cmの大きさ（パスポートサイズ）、枠無しとし、鮮明なもの（裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。）1枚を受験票（B）に貼ってください。

写真は受験者本人の確認及び危険物取扱者免状の作成に使用しますので、試験当日は、写真を貼った受験票（B）を必ず持参してください。

受験票（B）の氏名欄は受験者の氏名をかい書で記入してください。

12 試験当日の注意事項

受験票（A）（B）を持参しないと受験できません。

受験票（B）に前11に示した写真を貼付していない又は貼付写真が不鮮明な場合には受験できません。

（写真の貼付位置は下記太線部分です。）

【書面申請者用受験票】 受験票はイメージです。

危険物取扱者試験 受験票 (A)				危険物取扱者試験 受験票 (B)			
複数受験者座席番号 (1234)				氏名欄に受験者氏名を「かい書」で記入してください。			
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類	カナ氏名	シヨウヘリ タロウ		
カナ氏名	シヨウヘリ タロウ			氏名			
氏名	消防 太郎			受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
試験日時	平成 22年 06月 27日 [1/2] 08時40分集合 09時00分試験開始			試験日	平成 22年 06月 27日 [1/2]		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇〇 1-1-1			3014211225050E100013 免なし 001-0.-0001 00001 (1234) 999 9999			
(試験室)	D1001講義室			次の場合は受験することができません。			
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01	1 受験票を持参しない場合			
取得免状				2 写真を貼っていない場合			
注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 裏面の注意事項をよくご確認ください。				3 本人と確認できない写真を貼っている場合			
この受験票がない場合は受験できません。 この受験票は、受験に必要な情報を記載していますので、必ず持参してください。 また、合格発表の確認の際に必要なとなりますので、大切に保管してください。				試験当日、この受験票は回収します。			

【電子申請者用受験票】 受験票はイメージです。

危険物取扱者試験 受験票(A)			
受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ 太郎		
氏名	消防 太郎		
試験日時	平成 22年06月27日 [1/2] 08時40分集合 09時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
現住所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-23-45		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

この受験票がない場合は受験できません。
この受験票は、受験に必要な情報を記載していますので、必ず持参してください。
試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票(B)



氏名欄に受験者氏名を「ひらがな」で記入してください。

カナ氏名	ショウボウ 太郎		
氏名			
受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
試験日	平成 22年06月27日 [1/2]		

8014220112050E10001 免なし
001-01-0101 30001 999 9999

次の場合は受験することができません。

- 1 受験票を持参しない場合
- 2 写真を貼っていない場合
- 3 本人と確認できない写真を貼っている場合

試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票(A) (控え)

危険物取扱者試験 受験票(A) (控え)			
受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウボウ 太郎		
氏名	消防 太郎		
試験日時	平成 22年06月27日 [1/2] 08時40分集合 09時00分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	01001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
現住所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-23-45		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

この受験票がない場合は受験できません。
この受験票は、受験に必要な情報を記載していますので、必ず持参してください。
また、合格発表の確認の際に必要となりますので、大切に保管してください。

注意事項

- 1 試験当日は、受験票に記載している集合時間までに入室し、係員の指示に従い、受験してください。
 - 2 試験の当日は、受験票、鉛筆（B又はHB）、及び消しゴムを持参してください。電卓、定規等は使用できません。
 - 3 試験当日、試験会場への電話の問い合わせはしないでください。不正行為は不合格とします。係員の指示に従わない場合は退場を命じ、不合格とすることがあります。
 - 4 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
 - 5 この受験票は、合格発表まで大切に保管してください。
 - 6 電話による合否の問い合わせには、応じられません。
 - 7 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
 - 8 試験日時等の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報として掲載します。
- ホームページ（PC版）<http://www.shoubo-shiken.or.jp>
（モバイル版）<http://www.shoubo-shiken.or.jp/m/>

財団法人 消防試験研究センター 〇〇県支部
〒123-4567 ☎ 123-456-7890
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1 20 4500市センタービル10階

13 試験の方法

甲種及び乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式の筆記試験です。（マークシート方式による）

14 複数種類の受験

既に乙種第4類の危険物取扱者免状を持っている方は、乙種第1、2、3、5、6類の試験を同時に3種類まで受験できます。この場合受験願書は、試験の種類ごとに提出してください。乙種免状を持っていない方の乙種複数種類の試験は当支部では行いません。電子申請では同一試験日に1種類のみを受験申込みとなりますので、複数種類の受験を希望する場合は書面により申請を行ってください。

15 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）
なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、前7、により試験科目の一部が免除された方については、当該免除された以外の問題で上記の成績であること。

16 合格発表

合格発表は、当支部の窓口合格者の受験番号を公示するとともに、受験された方全員に「正答率」を記載した郵便ハガキで合否の結果を通知します。また、公示日の正午から当センターホームページ（<http://www.shoubo-shiken.or.jp>）に掲示します。合格発表日は前記1試験日程のとおり予定しています。
なお、試験結果の合否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。

17 免状交付申請の手続き及び免状の交付

免状交付申請の手続き

試験に合格した方の試験結果通知書には、住所、氏名等を印刷した「免状交付申請書」が付いていますので、記載内容を確認のうえ前記1試験の日程記載の免状交付申請期日までに提出してください。（試験結果通知書と免状交付申請書は切り離さないでください。）

なお、申請には次のものが必要となります。

ア．申請手数料2,800円（群馬県収入証紙を所定欄に貼ってください。）

群馬県収入証紙の販売場所は主として県内の農業協同組合の本所、支所（その他の販売場所については当支部へお問い合わせください）等で購入できます。

イ．既に危険物取扱者免状を持っている方は、その免状を提出してください。

ウ．免状返送用封筒（定形封筒の表に住所、氏名、裏に受験番号を記入し、簡易書留郵便代金380円分の切手を貼ってください。）

申請書の提出方法

免状交付申請期日までに当支部へ持参するか郵送してください。（申請書は機械処理しますので表示されている折れ線以外のところでは折らないでください。）

免状の交付

前記1試験の日程のとおり交付する予定です。

免状の書換え又は再交付の申請

免状は交付の日から10年経過ごとに写真書換えが義務づけられています。書換え、再交付申請書は当支部及び各消防本部に常置してあります。

18 その他の注意事項

書面申請の場合、受験票（A）（B）は試験日の10日前までに郵送いたします。電子申請の場合、試験日のおおむね1週間前までに受験票のダウンロードできる旨のメールを登録アドレスに送信します。未着の場合は、お問い合わせください。

試験当日は、HB又はBの鉛筆数本と消しゴムを必ず持参してください。

（ボールペンは使用できません。）

試験会場では、テンプレート等の定規類、電卓、携帯電話等は一切使用できません。

前橋工業高校、高崎工業高校、渋川工業高校で受験する方は、スリッパを持参してください。

一旦提出し、センターで受理された受験申請書類及び納入された試験手数料は、お返ししません。

来場の際は、公共交通機関をご利用ください。駐車場には限りがあります。

各会場周辺に違法駐車、迷惑駐車は絶対にしないでください。なお、駐車に関するトラブル等は一切責任を負いません。

台風その他により、会場や日程の変更等緊急のお知らせがある場合は、ホームページに掲載します。

〔当センターは、試験実施機関であり試験準備のための講習会や参考書等の販売は行っておりません。〕

19 問い合わせ先

受験に関すること

財団法人 消防試験研究センター 群馬県支部

電話 027(280)6123

電子申請に関すること

電子申請（インターネットからの受験申請）については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q&Aが掲載されていますので、電子申請に当たっては、必ずこれをご確認のうえお申込みください。

なお、電子申請に関するトラブル等の問合せは下記までお願いします。

財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000

受付時間 9:00～17:00（土日、祝日を除く）

消防試験研究センターホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

20 個人情報の取り扱いについて

財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報保護のための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

別表 1

化学に関する学科等の例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
（ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。〔例〕人類文化学科等）
- 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子科学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル科学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性科学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子科学科		材料物性工学科		精密物質科学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸科学科		製薬科学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金科学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬科学科		薬科学科
	金属科学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬科学科
	金属工学科		食品科学科		素材工学科		薬科学科
	金属材料科学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ク	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産科学科	コ	窯業工学科
	原子力科学科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産科学科
	原子力工学科	セ	製剤科学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸科学科		物質工学科		

化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。〔例〕進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称			
ア	アモルファス物性工学 安全管理学 安全工学 安全防災工学	カ	ガラス状態論 ガラス物性 環境汚染物質分析学 環境物質工学 感光物性論 岩石学 官能基変換論
イ	移動現象論 移動速度論 医薬品安全性学 医薬分子設計学 医用高分子機能学	キ	機器分析 機能高分子学 機能性高分子材料学 機能性材料工学 機能性触媒工学 機能性有機材料 機能セラミック論 凝固論及び結晶生成
エ	衛生工学 衛生薬学 栄養学 エレクトロセラミックス エレクトロニクス材料工学	ク	金相学 金属学 金属加工学 金属工学 金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性
オ	応化・プロセス工学	ケ	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学
カ	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論 核融合工学概論 化工熱工学 化工熱力学 化工物理学 化工流体工学 化石エネルギー 火薬学 ガラス工学 ガラス材料	コ	原子炉材料学 原子炉燃料 高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学

コ	高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	シ	触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	セ	精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミック概論 セラミック材料工学 セラミック電子材料 セラミックプロセス セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論
サ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	ス	水質学	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学
シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計	スセ	製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学	タ	耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学
				チ	超高温材料 調剤学
				テ	鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析

テ	電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学	ハ	半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論	フ	プロセスダイナミクス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学
ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学	ヒ	非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料学	ヘ	平衡論 平衡・反応論
ニ	ニューセラミック学	フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学	ホ	放射線計測学 放射線物性計測学
ネ	燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学			マ	膜機能工学 マテリアル工学
ノ	農薬学			ミ	水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論
ハ	バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学			ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学
				メ	免疫薬剤学
				モ	木材化学 木材成分学

モ	木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学	ヤ	薬用植物学 薬理学 薬効学	コ	有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学	ユ	有機機器分析 有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論	ク	窯業工学 窯炉工学
				リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学
				レ	レオロジー

書式例 1 専修学校受験資格証明書

第 号	
甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）	
年 月 日 入学	科 コース
年 月 日 修了	氏名
年 月 日 生	
学校教育法第124条に定める専修学校としての 認可を受けた日及び文書番号	
年 月 日 号	
課程の名称	専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間
上記のとおり証明する。 平成 年 月 日 （専修学校の所在地） 専門学校 学校長 氏名 印	

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

第 号			
単位修得証明書			
年 月 日 入学	部	科	
年 月 日 修了	氏名		
年 月 日 生			
化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2
上記のとおり証明する。 平成 年 月 日 大学 学長 氏名 印			

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

受験願書の記入要領

- ・受験願書は、本人が記入してください。
- ・A面及びB面があり、複写式となっています。折ったり、曲げたりしないでください。
- ・黒色のボールペンで、かい書で正しく書いてください。
- ・書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。
- ・年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

A面

都道府県名欄には「群馬県」と記入してください。
申請日を記入してください。
左づめで記入してください。また、カナ氏名の濁点・半濁点は、1マスを使用してください。
左づめで記入してください。外国籍の受験者は、外国人登録原票に登録（又は外国人登録済証明書に記載）されている漢字又はアルファベット氏名を記入してください。
該当する元号に を付け、生年月日を記入してください。 本籍の都道府県名を記入してください。外国籍の場合は、「外国籍」と記入してください。 本籍コードは、受験願書B面裏の都道府県コードを必ず記入してください。
郵便番号は、正確に記入し、住所は現に居住している所を都道府県名から記入してください。 また、濁点・半濁点が入る場合には、1マスに入れてください。
電話番号の局番等の間は1マス使用して「-」でつなげてください。
勤務先・学校名等を記入し、職場又は自宅等で連絡の取りやすい電話番号を記入してください。
試験日を記入してください。
受験する試験の種類に を付けてください。乙種の受験者は、受験する危険物の類を記入してください。
受験案内の受験地を記入してください。
甲種の受験者は、受験資格を受験案内の「6甲種危険物取扱者試験」の表に記載された「願書資格欄記入略称」により記入するとともに、証明書類を受験願書B面裏の各種証明書貼付欄にのり付けしてください。 乙種、丙種の受験者は、記入する必要はありません。

乙種第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を有する方は、該当する事項に を付けてください。なお、「受ける」に を付けた場合には、火薬類免状のコピーを受験願書B面裏の各種証明書貼付欄にのり付けしてください。

既に乙種危険物取扱者免状の交付を受けている受験者は を付け、乙種免状のコピーを受験願書B面裏の既得危険物取扱者免状貼付欄にのり付けしてください。

丙種危険物取扱者の受験者で、5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の普通教育又は専科教育の警防科を修了したものに該当する方は を付け、消防団員歴証明書と消防学校の教育修了証明書を、受験願書B面裏の各種証明書貼付欄にのり付けしてください。

の他に当日複数受験をする方は必ず記入してください。

3ヵ月以内に の群馬県以外で受験の申請又は受験した場合は、都道府県コード、試験種類、乙種試験に係わる危険物の類、試験日を記入してください。

現在の職業等で、該当する箇所に を付けてください。

危険物取扱者免状の有無について、 を付けてください。

既に危険物取扱者免状の交付を受けている場合は、該当する免状の種類欄の元号コード（昭和3：平成4）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入してください。なお、免状のコピー（表面と裏面）を受験願書B面裏にのり付けしてください。

B面

所定の払込用紙を使用して、試験手数料（甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円）を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。なお自動払込機で払い込んだ場合でも、窓口で「振替払込受付証明書（受験願書添付用）」に日附印を受けてください。

郵便局又はゆうちょ銀行の受付局日付印を確認し、「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を全面のり付けしてください。

注：本人用の「振替払込請求書兼受領書」では受付できませんので注意してください。また、「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を紛失しても、当センターでは責任を負えません。

B面裏

「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は、会社等の証明が必要です。会社印及び証明者の印の押印を忘れずに受けてください。他の証明書でも証明内容が充足していれば支障ありません。

他の受験資格で受験される方、甲種以外を受験される方は、必要ありません。

A 面 111 危険物取扱者試験受験願書

財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名 群馬県	申請日 平成 22 年 05 月 16 日
申請者氏名	アカキ 赤城	タロウ 太郎	フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左つめで記入してください。
生年月日	大 <input checked="" type="radio"/> 中 <input checked="" type="radio"/> 小 <input type="radio"/> 47 年 11 月 01 日生	本籍 群馬	都道府県 <input checked="" type="radio"/> 本籍コード 10
郵便番号	371-0854 必ず記入してください	自宅電話番号 又は携帯電話番号	027-280-6124
住所	群馬県前橋市大渡町		勤務先名又は学校名
	1-10-7		CD化学工業(株)
	ABマンション305号		連絡先電話番号(携帯電話も可) 内線)
			027-280-6124

試験日	平成 22 年 06 月 27 日	1	他の都道府県での受験申請状況
試験種類	<input checked="" type="radio"/> 甲 <input checked="" type="radio"/> 乙 <input type="radio"/> 丙 種 第 3 類		
受験地	前橋市	2 受験地	都道府県コード 13 試験種類 <input checked="" type="radio"/> 甲 <input checked="" type="radio"/> 乙 <input type="radio"/> 丙 種 第 5 類 試験日 7月7日
甲種受験資格		3 資格	<input type="radio"/> 甲 <input type="radio"/> 乙 <input type="radio"/> 丙 種 第 <input type="text"/> 類 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を <input checked="" type="radio"/> 受ける <input type="radio"/> 受けない	4 免除	該当する職業等に1つだけ を記入してください
	乙種危険物取扱者免状の交付を <input checked="" type="radio"/> 受けている		
5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に <input checked="" type="radio"/> 該当する		5 複数	① 高校生 ⑥ 危険物の運送業
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること <input checked="" type="radio"/> 甲 <input checked="" type="radio"/> 乙 <input type="radio"/> 丙 種 第 1・2 類		6 併願	② 以外の学生、教育・研究機関 ⑦ 危険物を扱うその他の事業
			③ ガソリンスタンド ⑧ 公務員
			④ 化学工業 ⑨ その他
			⑤ 危険物の卸売業、小売業

免状取得の有無について記入してください <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		免状番号	
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください	元号コード (昭和:3 平成:4)	免状交付年月日	交付番号
甲	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
乙1	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
乙2	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
乙3	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
乙4	4	10 年 12 月 05 日	00051
乙5	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
乙6	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
丙	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	入力番号	交付知事	コード
	<input type="text"/>	群馬	10

(記入上の注意)

印は、記入しないでください

本用紙は、黒色のボールペンを使用し、かい書で記入してください

本用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください

枠は該当するものに を記入してください

団体コード 受付機関コード 分類コード

B 面

様式第25(第57条関係)

危険物取扱者試験受験願書

財団法人 消防試験研究センター理事長 殿	都道府県名	群馬県	申請日	22年05月16日
申請者氏名	フリガナ アカキ 赤城	タロウ 太郎		
生年月日	大・昭・平 47年11月01日生	本籍	群馬	都道府県 群馬
郵便番号	371-0854	自宅電話番号 又は携帯電話番号	027-280-6124	
住所	群馬県前橋市大渡町 1-10-7 ABマンション305号	勤務先等連絡先	CD化学工業(株)	
		連絡先電話番号	027-280-6124 内線)	

試験日	22年06月27日
試験種類	甲 ㊸ 丙種 第3類
受験地	前橋市
甲種受験資格	
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を <input checked="" type="checkbox"/> 受ける
	乙種危険物取扱者免状の交付を <input checked="" type="checkbox"/> 受けている
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に <input checked="" type="checkbox"/> 該当する

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書(お客さま用) (ご依頼人 郵便局・ゆうちょ銀行 ご依頼人)
払込金額 千 百 十 万 千 百 十 円
加入者名 財団法人 消防試験研究センター
口座番号 00170-3-136220
受験願書添付用
ご依頼人住所 氏名 (電話番号)
(承認番号東証第165号)

切り取らないで窓口にお出しください。

日 附 印

日附印なき証明書は無効
(払込人 消防試験研究センター)

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
- 印の欄は、記入しないこと。

団体コード 受付機関コード 分類コード

(B面)

各種証明書貼付欄

この部分にのりづけして貼付してください。

都道府県等コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 1	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 9	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 0	新潟 15	岐阜 20	大阪 27	岡山 33	高知 3	宮崎 45
宮城 04	群馬 9	富山 16	静岡 21	兵庫 28	広島 34	福岡 9	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 10	石川 17	愛知 22	奈良 2	山口 35	佐賀 40	沖縄 47
山形 06	千葉 11	福井 18	三重 23	和歌山 9	徳島 36	長崎 41	外国籍 9

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名			年 月 日生
取り扱った危険	第 類	品 名	
取り扱った時	年 月 日 から 年 月 日まで (年 月)		
製造所等の区	・製造所	・貯蔵所	・取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。			
証明年月日	年 月 日		
事業所名			
証明者 役職	印		
氏名			
電話	- -		
	印		

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄	
裏	表

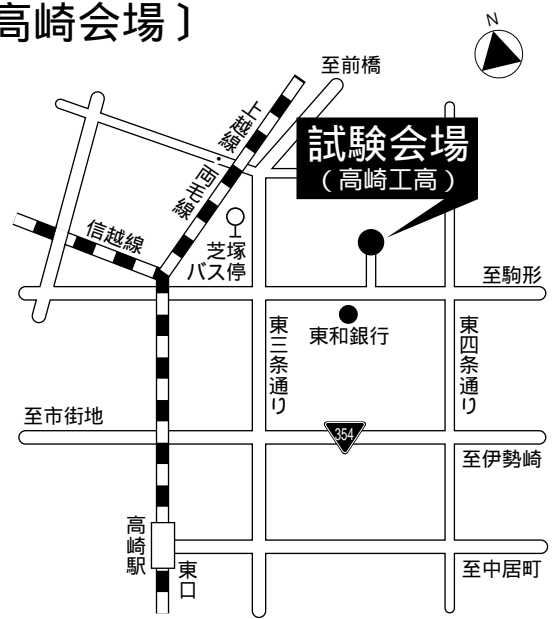
試験会場案内図

〔前橋会場〕



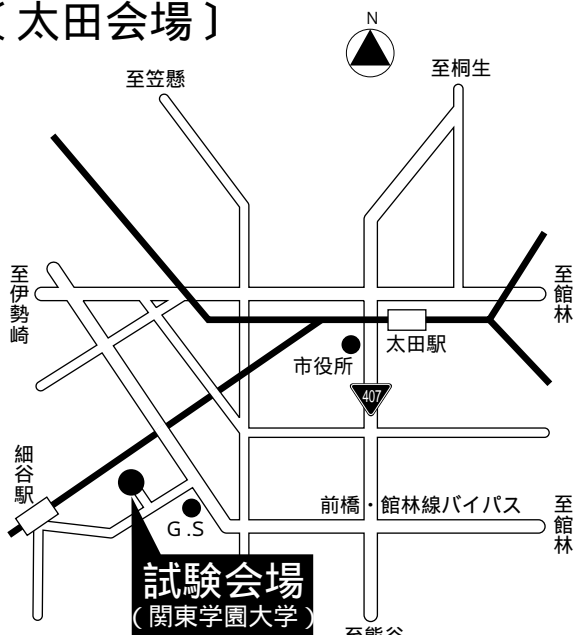
上毛電鉄 / 赤坂駅 から徒歩約15分
 上毛電鉄 / 上泉駅 から徒歩約15分
 JR前橋大島駅から徒歩約33分

〔高崎会場〕



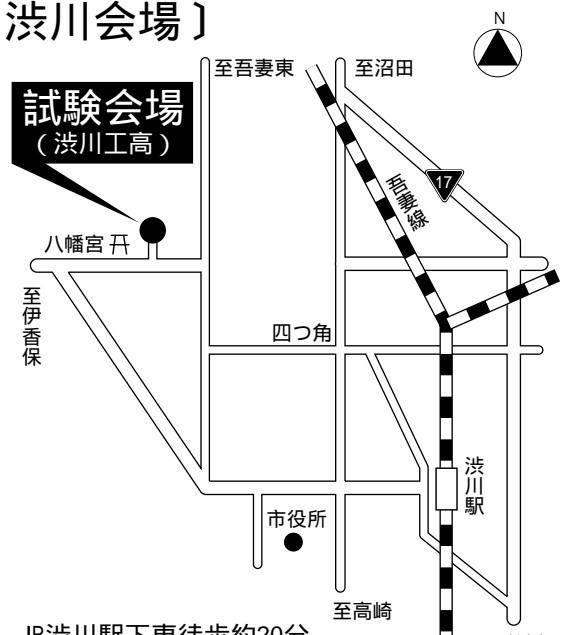
JR高崎駅より徒歩約25分
 JR高崎駅西口より群馬中央バス貝沢經由
 前橋行き芝塚バス停下車徒歩約8分

〔太田会場〕



東武伊勢崎線細谷駅下車徒歩約5分

〔渋川会場〕



JR渋川駅下車徒歩約20分
 JR渋川駅下車関越交通バス伊香保
 行き八幡宮前下車徒歩約5分

受験生の皆さんへ

会場内は禁煙です。
 ゴミは各自が処理することになっています。
 皆さんが出したゴミは、会場内に置かず全部持ち帰るようお願いします。

消防試験研究センター群馬県支部 案内図

〒371-0854 前橋市大渡町一丁目10番7号 群馬県公社総合ビル5階

TEL 027-280-6123 FAX 027-280-6124

